

# いしかわ地域づくり円陣2024開催報告

〔開催日〕

令和6年12月7日（土）

〔場所〕

中能登町社会福祉センター（中能登町）

〔タイトル〕

地域の底力と災害支援力～互助と交流の関係性～

〔構成〕

- ・石川地域づくり表彰 表彰式
- ・石川地域づくりコーディネーター委嘱状授与式
- ・パネルディスカッション
- ・グループディスカッション／全体会
- ・交流会

〔石川地域づくり表彰 表彰式〕

- ・4団体1個人が受賞（9 顕彰事業の実施参照）



〔石川地域づくりコーディネーター委嘱状授与式〕

新任4名、再任7名に委嘱状を授与（3地域づくりコーディネーター事業（2）参照）



## 委嘱状授与式の様子

### [パネルディスカッション概要]

- ・テーマ：大災害を乗り越えてきて
- ・登壇者：菊池 新一 氏（認定NPO法人「遠野・山・里・暮らしネットワーク（岩手県遠野市））  
本田 節 氏（農家レストラン&農泊「ひまわり亭」（熊本県人吉市））  
辻屋 舞子 氏（農家民宿「喜屋」（中能登町））
- ・コーディネーター：濱 博一氏（石川地域づくり協会専任コーディネーター）



## パネルディスカッションの様子

### [グループディスカッション概要]

- ・内容：パネルディスカッションを通じて得た感想や意見を基に、地域内における互助と交流の重要性や必要な取り組み等についてグループワークを行った。
- ・コーディネーター：三津井 司（石川地域づくり協会運営委員、コーディネーター）

### [全体会]

- ・グループワークをつうじて各グループで取りまとめた活動案の共有を行った。



全体会の様子

[交流会]

- ・円陣終了後、参加者による交流会を開催。國分委員による舞踊や赤須委員による地紅茶の提供が行われた。



交流会の様子

[参加人数]

67人（うち、交流会参加は28名）

[参加者内訳]

参加種別	一般	受賞者	パネリスト 講師・来賓	運営委員・ コーディネーター等	計
合計	26	7	6	28	67

(人)

[参加者の声]

- ・自助、共助、地域全体で考える仕組みが必要。地域に誇りを持てる人を増やす。
- ・協会と市町ごとの交流会があればと思う。
- ・小さなコミュニティを多く作っておく必要があり、こども園や民家等の施設と地域づくり団体が災害協定を結んでおくような連携施策が必要。
- ・各地事例集があると、今後の取り組みの参考となります
- ・自身の活動の参考にしたい、今後の地域づくりに活かしたい。
- ・行政が前面に出て地域とともに活動できたらと思う。